



## 外国出張報告書

平成 25 年 9 月 9 日

1. 出張国名        フィリピン
2. 出張月         平成 25 年 7～9 月
3. 出張目的       気候変動に適応した水稲栽培システムの開発：A
4. 成果の概要
  - IIRI の実験圃場及びベンチマークサイト圃場での農業形質の評価を通じて、天水田稲作に適した品種・系統の選定を行い、気候変動ストレスに有効な形質の遺伝的解析及び新たな育種素材の開発を実施した。また、得られた情報や素材は、課題IVで実施する天水稲作支援のための意思決定システムの開発に提供した。
  - 籾数増加系統 SPIKE のマーカー選抜育種を進めた IR64 を遺伝背景とする早朝開花系統に関して、余分な染色体断片が挿入されていない準同質遺伝子系統の作出に成功した。
  - IR64 の遺伝的背景で早朝開花性を有する準同質遺伝子系統を選抜した。
  - IIRI の Thursday seminar において、出穂性研究の重要性を、ベンチマークサイトであるインドネシアの天水田での栽培様式を説明しながら発表した。